

平成30年11月30日
豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット事務局
[国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所
・愛知県建設部河川課]

「豊川圏域水防災シンポジウム」の参加者を募集します

頻発する水災害から命を守る社会を考えます

平成27年9月に発生した「関東・東北豪雨」による大規模氾濫の発生を受けて、国・愛知県・市町村等と「豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット」※を設置し、洪水から住民の命を守る減災の取り組みを進めているところです。

また、「平成30年7月豪雨」により西日本を中心に河川氾濫等により甚大な被害が発生していることから、「大規模広域豪雨災害」に対する減災の取り組みを推進する必要があります。

そのことから、近年頻発する豪雨に対し、防災や気象の専門家を交え、改めて住民自ら水害から命を守る取り組みについて考える「豊川圏域水防災シンポジウム」を開催します。

※豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットについて

水防法、気象業務法及び災害対策基本法の趣旨に基づき設置された、「豊川水防災サミット」、「豊川圏域水防災協議会」、「豊川水防連絡会」、及び「豊川及び豊川放水路洪水予報連絡会」の各規約に基づく実施事項や事業が円滑かつ効果的に推進できるよう、各会を総合的に開催することを目的として設置。

1. 開催日時 平成30年12月23日(日) 午後1時30分から午後4時まで

2. 開催場所 豊橋市公会堂 大ホール (愛知県豊橋市八町通二丁目22番地)

3. 開催内容 (1)基調講演「大規模広域豪雨災害から命を守る」

かただ としたか 片田 敏孝氏(東京大学大学院情報学環特任教授・群馬大学名誉教授)

(2)地域の防災力向上に向けた取り組み

(3)パネルディスカッション

「水災害に向き合う自助・共助・公助の連携」

かただ としたか 片田 敏孝氏(東京大学大学院情報学環特任教授・群馬大学名誉教授)

さほら こういち 佐原 光一氏(豊橋市長)

あそ 麻生 ユカ氏(気象予報士(株式会社ユニック Advance 所属)、
特定非営利法人ウェザーフロンティア東海会員)

さわがしら よしひる 澤頭 芳博氏(国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所長)

4. 定員 600名(入場無料) 申し込み方法は、別紙を確認ください。

5. 主催 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミット事務局

[国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所・愛知県建設部河川課]

6. 配付先 豊橋市政記者会、豊川市政記者クラブ、新城市政記者クラブ

7. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所 副所長 末松 義康、調査課長 山路 哲

TEL:0532-48-2111(代表) FAX:0532-48-8132

愛知県建設部河川課企画グループ 西村、古家、小林

TEL:052-954-6553(直通) FAX:052-953-1457